

多収でオオムギ縞萎縮病に強い焼酎醸造用 二条大麦新品種「はるしずく」

農産部

1 背景、目的

現在、麦焼酎用原料として品質の優れた国産大麦に対する実需者の期待は大きいものがあります。このような中で、焼酎醸造用大麦の安定供給を図っていくために、多収で成熟期が早く、オオムギ縞萎縮病とうどんこ病に抵抗性を持ち、精麦品質や焼酎醸造適性が優れた品種の育成が強く望まれていました。また、熊本県では近年、オオムギ縞萎縮ウイルス系統 型の発生が認められ、早急に本病に抵抗性を有する、品種の導入が望まれていました。

そこで、これらの要望に応えるために、多収でオオムギ縞萎縮病に強い焼酎醸造用二条大麦新品種「はるしずく」を育成しました。

2 成果の内容、特徴

「はるしずく」(旧系統名：九州二条17号)は、主要な育種目標を早生、多収、高醸造品質、病害抵抗性として、平成4年に「ミハルゴールド」を母、「栃系225」を父として交配した組合せから育成された品種です。

本品種は平成16年に熊本県で認定品種、平成17年に福岡県で準奨励品種に採用されそれぞれ一般栽培が開始されました。

「はるしずく」は「ニシノチカラ」と比較して、次のような特徴があります。

1. 成熟期は同程度の早生です。
2. 稈長は短く、穂数が多いため多収となり、小麦並みの収量が確保できます。
3. 容積重はやや小さいものの、千粒重は同程度かやや大きく、検査等級は同程度です。
4. オオムギ縞萎縮ウイルス系統 型に強く、うどんこ病にも抵抗性があります。
5. 搗精時間が短く、精麦白度は高い。澱粉含量が多いことから、焼酎醸造に適しています。

3 主要なデータなど

表1 「はるしずく」の特性

| 品種名 | 成熟期 (月.日) | 稈長 (cm) | 穂数 (本/m ²) | 収量 (kg/10a) | 容積重 (g) | 千粒重 (g) | 検査等級 |
|--------|--------------|------------|---------------------------|----------------|------------|------------|-------|
| はるしずく | 5.23 | 90 | 604 | 548 | 720 | 40.9 | 1等上～中 |
| ニシノチカラ | 5.23 | 97 | 542 | 529 | 739 | 40.4 | 1等上～中 |

注) 平成15～16年度の標準播栽培における平均値

表2 「はるしずく」の耐病性と品質特性

| 品種名 | オオムギ縞萎縮病抵抗性 | | うどんこ病 | 搗精時間 | 搗精白度 | 澱粉含量 |
|--------|-------------|----|-------|-------|------|------|
| | 型 | 型 | 抵抗性 | (分.秒) | (%) | (%) |
| はるしずく | 極強 | 極強 | 極強 | 2.09 | 39.4 | 79.5 |
| ニシノチカラ | 弱 | 極強 | 極強 | 3.22 | 37.8 | 78.0 |

注) 搗精時間、搗精白度、澱粉含量は65%搗精における値

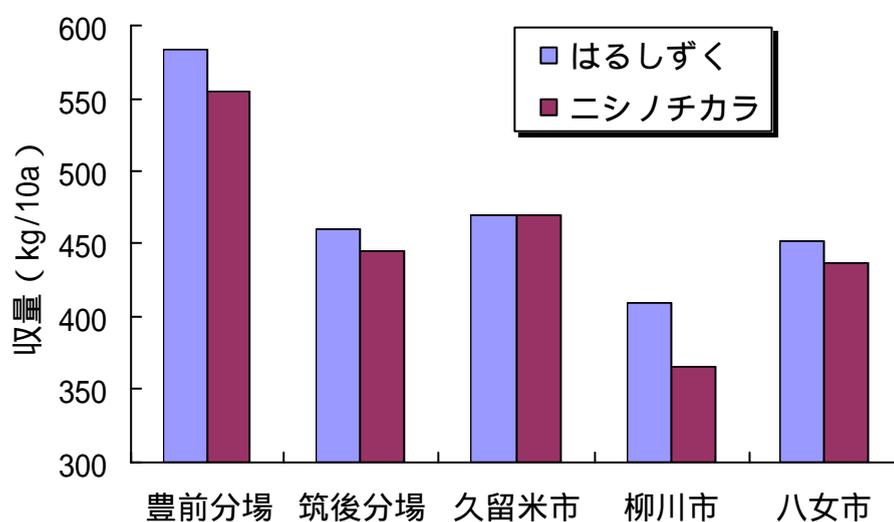


図1 「はるしずく」の県内における収量